

3 子育て・教育

区	地域コミュニティ協議会	活動名
北	南浜地区コミュニティ協議会	いのち・こころの教育推進事業 (映画「先祖になる」上映会及び監督講演会)
江南	横越コミュニティ協議会	江南区の自然に学ぶ事業
秋葉	新津西部コミュニティ推進協議会	おこづかい教育出前教室
南	庄瀬地域コミュニティ協議会	スキー教室
西	坂井輪中学校区まちづくり協議会	地域と学校連携あいさつ運動
西	五十嵐小学校区コミュニティ協議会	・子育てサロン「ふうせんクラブ」の開催(継続) ・地域小学校3. 4. 年生「自転車の安全な乗り方講習会」の開催(継続)
西	青山小学校区コミュニティ協議会	子育て支援事業「おしゃべりカフェ」

北区 南浜地区コミュニティ協議会

活動名：いのち・こころの教育推進事業

(映画「先祖になる」上映会及び監督講演会)

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化、少子化が進む中で、地域の繋がりが希薄化しつつある。地域住民の交流、ふれあいの機会をつくり、住みよい地域づくりを進める取り組みが必要と考えました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

映画「先祖になる」鑑賞と映画監督の講演会を通し、様々な苦難に立ち向かい、災害から立ち直るため、努力する人々の姿を通し「生きる」ことを考える機会をつくることです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- 4月 案内チラシの作成・配布
- 5月 上映・講演会のPR活動（小中学校及び地域全体）
- 5月27日 映画「先祖になる」上映と監督による講演会（会場：南浜中学校）
- 6月 アンケート・感想文等の募集、広報誌への掲載

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等があります

南浜中学校、南浜小学校、太夫浜小学校

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

災害に立ち向かう姿を通し、「生きることの大切さ」、「自分の信念を貫く大切さ」、「地域を守りかかわっていくことの大切さ」等について、理解を深めてもらうことができたと思います。地域づくりへの関心が高まり、今後の地域活動への参加が期待されます。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

小中学校と連携することにより、参加者の拡大を図りました。また、上映会だけでなく、監督による講演会を同時に開催することにより、見る人達に内容がより伝わると考えました。会場の駐車場が狭く、駐車スペースの確保に苦労しました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域住民が、「生きる」ことについて考え、地域とのかかわりを大切に感じるができるような映画鑑賞等を中心とした事業を継続し、住みよい地域づくりの推進に繋げていきたいと考えています。



江南区 横越コミュニティ協議会

活動名： 江南区の自然に学ぶ事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

「横越地区子ども会議プロジェクト」で出された『自然や文化を大切にしながら発展する横越にしたい』、『自然が豊かであり、白鳥もたくさんいる』という子どもの声を活かすため。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

子ども達が横越地域の河川や自然環境等を学ぶことで、自然保護意識の啓発を図るとともに、素晴らしい景観を次の世代にもつないでいくことを目的にした。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

阿賀野川自然観察会及び体験発表会等を実施した。観察会では講師のわかりやすい資料「阿賀野川ってどんな川？」をもとに一生懸命説明を聞き、自然観察を行った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市立横越小学校、国土交通省北陸地方整備局阿賀野川河川事務所

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

体験発表会では、学習した川の役割や阿賀野川の動植物などの豊かな自然をこれからも大切にしていこうことなどの発表があった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

体験発表や関係機関との連絡調整

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

経費等の問題もあるが、地域の豊かな自然を守っていくため学校と連携を図りとり、自然保護意識の啓発を図っていきたい。

江南区自治協議会提案事業
「まちづくり活動サポートプロジェクト」
実施状況写真(H27. 9. 24)



横越小学校4年生の阿賀野川観察会



横越小学校4年生の阿賀野川観察会

江南区自治協議会提案事業
「まちづくり活動サポートプロジェクト」
実施状況写真(H27. 10. 10)



横越小学校4年生の阿賀野川観察会体験発表



横越小学校4年生の阿賀野川観察会体験発表

秋葉区 新津西部コミュニティ推進協議会

活動名：おこづかい教育出前教室

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

共働きが当たり前になっている現代では子育て世代の交流の場が減っている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

聞くだけのセミナーではなく、おこづかいゲームや意見交換を盛こんだ内容。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

親子で参加できるおこづかいセミナーを開催

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

秋葉区社会福祉協議会

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

同じ年頃の子供を持つ親が知り合うきっかけになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

机の並びなど、かしこまらず、リラックス出来る雰囲気づくり。
後ろのスペースに子供が飽きても遊べるよう、おもちゃや絵本を用意した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

少しでも育児を楽しく、悩みを一人で抱えこまないように交流をはかる活動をしたい



南区 庄瀬地域コミュニティ協議会

活動名：スキー教室

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

庄瀬地域にはスポ少やスポーツのサークルが少なく、子供の体力低下が懸念される。特に冬場は体を動かす機会が少ない上にこれまで学校行事として行ってきたスキー教室が予算削減により継続が困難となった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

子供達にスポーツを楽しむ機会を与え、スポーツを習慣とするきっかけを作る。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

児童のみならず地域住民が誰でも参加できるスキー教室を開催

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

庄瀬小学校 庄瀬小青少年健全育成協議会

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

庄瀬小の職員や地域ボランティアに指導協力してもらうことにより初心者も短時間でリフトに乗れるようになり、スキーを楽しむことができた。学校と関わりのない世代と児童が交流することにより、地域一丸となって児童を育成するという意識が高まった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

多数の指導、見守りボランティアスタッフに参加してもらい、低学年や児童のみの参加も可能とした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

より多くの方から参加してもらえよう、情報周知の徹底を図りたい。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：地域と学校連携あいさつ運動

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 当地域に限ったことでないが、子どもに対する不審な声掛け、連れ去り事件も危惧される。
2. 子ども同士、地域住民でも親しくない人にはあいさつをしない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 小中学生の登校時に子ども同士、また、子どもと大人が気軽にあいさつを交わす。
2. あいさつを交わすことによって地域住民同士の絆を深め、安心して安全なまちづくりをする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. あいさつ運動のチラシを全世帯に配布し、意識啓発を行った。
2. あいさつ運動「のぼり旗」を作り通学路及び各自治会や学校に設置した。
3. 坂井東小学校、新通小学校、坂井輪中学校との協力体制の中で1週間街頭での呼びかけを行った。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

坂井輪中学校、新通小学校、坂井東小学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

学校と連携してあいさつ運動をしたことによって、子どもたちから自然にあいさつをもらえるようになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. のぼり旗作成し、学校及び街頭に設置した。
2. あいさつ運動強化月間を決め、街頭立哨を行った。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

小中学生に限らず、大人を巻き込み地域住民の絆を盛り上げ、安心して安全なまちづくりするため次年度以降も継続する。

西区

五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名

- ・子育てサロン「ふうせんクラブ」の開催(継続)
- ・地域小学校3.4年生「自転車の安全な乗り方講習会」の開催(継続)

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・子育て支援活動「ふうせんクラブ」の継続開催と親子のふれ合い居場所の提供。
- ・子供達の交通ルールとマナーの醸成を図り、地域全体の交通事故「無し」を目指す。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・コミ協の枠を越え周辺地域の子育て経験者の参加を頂き世代交流と利用者の拡大を図る。
- ・学校との連携による児童への交通安全指導教育の定着。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. コミ協地域の枠を越えて、広く子育て経験者に参加をお願いしている。
2. 四季折々にイベントを開催し、こども達へ遊びや文化の楽しみ方を伝えている。
3. 地域小学校3.4年生「自転車の安全な乗り方講習会」の継続開催。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

社会福祉協議会・民生児童委員・警察署・関係小学校他

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・子育て世代のお母さん達の心配や悩みごと等、親子同士また経験者との交流を交えて子育ての大切さ、楽しさを学び合えた。
- ・公道での自転車マナーと道交法など、地域と一体となった教育の機会が出来た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦勞した点はどんなところですか？

事業また行事として継続定着を図るための関係への協力依頼や交渉など。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

次年度以降も、重点継続事業として子育て支援と世代間交流が出来る居場所、地域が参加できる交通安全推進教育の一項として、関係者と連携を深め推進する。

五十嵐小学校区コミュニティ協議会

— 27年度の主な活動 —

6月 自転車の安全な乗り方教室



10月 交通安全該当指導研修会



11月 交流イベント「史佳コンサート」



月4回 「ふうせんクラブ」



西区 青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：子育て支援事業「おしゃべりカフェ」

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・子育て支援「パンフレット」を作成し子育て中のママさん達に配布
- ・ママさん達の情報交換や集まる場所の周知が難しい

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・地区の民生委員や有明子育て支援センターや助産師からの協力要請

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・年二回程度の開催を検討していたが、ママさん達の要望から、月一回の開催

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟県助産師会 有明子育て支援センター 青山地区民事協

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

ママさんたちが、ゆっくりのんびりとくつろいでもらえる時間と場所の提供が出来た

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

抱っこボランティアの確保

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

参加者が毎回増加傾向で、スペースと会場確保の対策必要
月一回の開催と情報公開の活発化

